



写真 3戦目、3回2ラン本塁打を放った菊池翼

3戦目 2ラン

写真 1戦目、6回ソロ本塁打を放った櫻村昌樹 (撮影・吉田大輔)

1戦目 ソロ

本塁打

宇都宮大学戦 2勝1敗 勝ち点1

関甲新学生野球 2部リーグ戦

1戦目	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
本学	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
宇都宮大学	2	0	0	0	0	1	0	0	X	3

2戦目	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
宇都宮大学	0	1	0	0	0					1
本学	2	0	0	6	3	X				11

3戦目	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
本学	0	0	2	2	2	0	0	1	0	7
宇都宮大学	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

2019年度関甲新学生野球・2部秋季リーグ初戦・宇都宮大学戦は当部が制し、勝ち点をあげました。勝ち点1。

【1戦目 9/7】初回到に2点を先制された常磐大学は4回、相手のミスに乗じて1点を返すと6回に3番櫻村昌樹(2年)のソロホームランで2-2の同点とします。しかし、その直後1点を勝ち越しされると、反撃及ばず試合終了。2-3。

【2戦目 9/8】初戦を落とし、後がない常磐大学は初回、3番櫻村、4番井将太郎(3年)の連続タイムリーで2点を先制。2-1で迎えた4回裏、相手のバッテリーミスで1点を追加すると1番根本拓真(3年)のタイムリー内野安打、さらに満塁とし、3番櫻村のタイムリーツーベース、代打

鳴原航生(2年)のライト前2点タイムリーこの一回一挙6点を追加し、8-7。続く5回裏、相手のミスで2点を追加すると満塁で館拓真(2年)のタイムリーでコールド成立。11-7(5回コールド)。

【3戦目 9/10】0-0で迎えた3回裏、5番菊池翼(1年)の2ランホームランで先制。3回には、9番鈴木昴太(3年)のタイムリーなどで2点追加。5回にも菊池のタイムリー2ベースなどで6-0。1点を返されるが、高橋国杜(2年)、佐藤拓海(2年)、平野龍翔(2年)、長谷川貴大(3年)、福田大輔(2年)と投手を細かく繋ぎ、逃げ切りました。7-1。
(文・三河樹)

星取表 (2019年9月29日現在)

順位	大学	関東学園	本学	松本	宇都宮	埼玉	新潟	試合	勝	負	勝点	勝率
1	関東学園	☆☆	☆☆			☆☆	☆☆	6	6	0	3	1.0
4	本学	★★	☆☆	☆☆	☆☆			7	4	3	2	0.5
3	松本		★★			☆☆	☆☆	6	4	2	2	0.6
2	宇都宮		☆☆			☆☆	☆☆	8	5	3	2	0.6
5	埼玉	★★		★★	☆☆			7	1	6	0	0.1
6	新潟	★★		★★	☆☆			6	0	6	0	0.0

次回予告

対・新潟大学戦

最終戦!

10/19(土),20(日)

会場：平成国際大学野球場